株式会社豊泉 社内報

2026. NOVEMBER

HOUSEN

NEWS LETTER

No. 6

タイルと、ひと。／現場から、次の一手へ。

10月はタイルの祭典へ、11月は街の祭りへ。そして、新しい2トントラックが3台。「外に出て、学び、載せて運ぶ」――現場の外側から現場を支えた4つの話題をお届けします。

01
CERASTA 2026
横浜・開港記念会館

02
全日本シニア
バドミントン 第3位

03
大森 酉の市
11月19日・二の酉

04
新車!!
2トントラック3台

01 タイルの祭典へ。横浜・開港記念会館の4日間

TILE EVENT ／ 参加レポート





左：会場の横浜市開港記念会館（通称・ジャックの塔）。右：ワークショップで目地を整える。

国内最大級のタイルの祭典「CERASTA 2026」が10月29日から11月1日まで、横浜市開港記念会館で開催されました。展示に職人体験、トーク、音楽ライブ。4日間、タイル尽くしの空間です。

当社からもメンバーが足を運び、各社の新作と施工技法をこの目と手で確認。ワークショップでは、モルタルを練り、目地を整え、一枚ずつ貼り込む工程を体験しました。図面では分からない素材の重さと目地の入り方――現場に戻って生きる学びを持ち帰っています。

02 全国の舞台で、第3位。

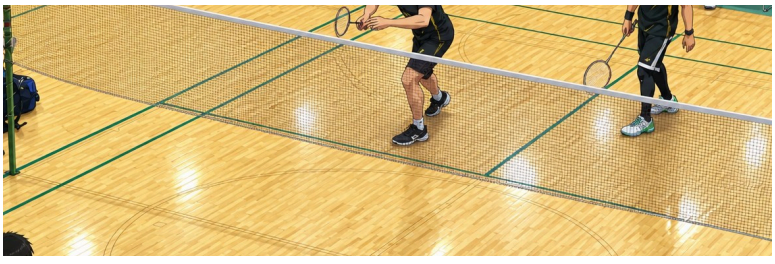
CHALLENGE ／ 全日本シニア

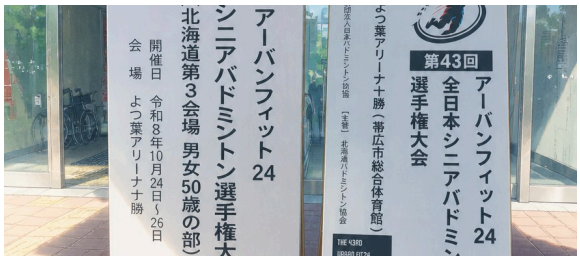


10月24日から26日、北海道・帯広市のよつ葉アリーナ十勝で「第43回 アーバンフィット24 全日本シニアバドミントン選手権大会」が開催され、当社支店長が50歳以上男子ダブルスで第3位に入賞しました。

50歳以上の部は、技術も体力も円熟した選手がそろう層の厚いカテゴリー。ラリーが続くほど集中を切らさないことが勝負どころで、支店長は「仕事と同じで、一日の積み重ねしか効かない」と笑います。全国の舞台で得た手応えは、きっと日々の現場にも還ってくるはずです。

表彰式での一枚。メダルと賞状が、三日間の激闘を物語る。





左：50歳以上男子ダブルスの一戦。右：北海道・帯広「よつ葉アリーナ十勝」の会場入口。

03

LOCAL ／ 大森酉の市

提灯の灯りの下で、一年の感謝を。



11月19日・二の酉。大森鷲神社の境内に並ぶ奉納提灯の下、参拝を終えたメンバー全員で。

11月19日、大田区の大森鷲神社で「二の酉」が執り行われ、当社からも社員が参拝しました。酉の市は江戸時代から続く歳末の風物詩。商売繁盛と家内安全を願う熊手を求める人で、夕方からの参道は身動きが取れないほどの賑わいになります。

提灯の灯りがともる境内で、社員たちは一年の無事に感謝し、来る年の商売繁盛を祈願しました。商いの原点は、お客様に喜んでもらうこと。灯りを背に受けて、その当たり前を、もう一度かみしめた夜でした。

04

LOGISTICS ／ 新車導入

新車!!　導入3台、現場へ。





左：納車された日野デュトロと配送を担うメンバー。右：荷台の高さと積みやすさを現場目線で確認。

このほど、2トントラック3台を新車で導入しました。タイルは重く、割れる商材。積み方ひとつで品質が変わるため、納材は当社の仕事の要です。新車は、東京・千葉・神奈川・埼玉・茨城を中心とした関東広域の配送に投入されます。

荷台の使い勝手と点検のしやすさを、現場の声を聞いて選んだ3台。ドライバー不足が叫ばれるなか、「約束した時間に、約束した状態で届ける」という当たり前を、もう一段しっかり守るための投資です。

編集後記

今号は「外」の話題が並びました。タイルの祭典、全国のコート、そして街の祭り。外に出ると、いつも素材と人の話に戻ってきます。次号も、現場の声を届けます。（編集部）

発行：株式会社豊泉 ／ HOUSEN NEWS LETTER No.6 ／ 2026年11月20日　※掲載写真は、人物のプライバシー保護のため一部アニメ調に加工しています。